

優秀賞

避難して探せ！素敵な1枚

青木 鈴夏 (社会人：千葉県)

【ゲームの概要】

今回提案するのは、避難場所や避難所（以下、「避難場所等」とする）となっているところやそこへ辿り着くまでの避難経路から素敵な写真を撮って投稿してもらい、スマートフォンのアプリを使用して実施するゲームである。

【考案のきっかけ】

私の地元である静岡県では、南海トラフ巨大地震の発生に備え、様々な訓練や取り組みが行われている。しかし、短時間での津波の到達が予想される中、避難の際に課題となっていることがあると考えている。例として3点をあげる。

1. 避難経路をよく知らない
2. 避難経路に危険なものがある

例：ブロック塀や土砂崩れの可能性がある斜面、狭い道など

3. 避難するのが大変

例：短時間で高台に上る必要があるのに距離が遠い、急斜面で高齢者などが登るのが難しいなど

こういった課題を解決するための一手となることを目的として、本ゲームを考案した。

【ゲームの詳細】

1. ゲーム参加者が避難場所等や、そこへ辿り着くまでの避難経路の途中から写真を撮影し、アプリから投稿する。撮影する写真の種類は2種類。

①避難場所等から見るきれいな景色、避難場所等で撮影したペットのかわいい写真など、「み

んなに見てほしい」「撮って楽しい」写真

②避難場所等や避難経路の危険な場所、通るのが大変そうな場所など、避難の妨げや課題となるような場所の写真

2.1 で投稿された写真を、アプリ上の地図にプロット

3.1 で投稿された写真のうち、①についてはアプリユーザーの投票で写真コンテストのように優秀な作品を決定する。上位の作品にはポイントを付与。②についてはアプリの運営側からポイントを付与。

4. ポイントは防災グッズ等と交換可能

【目指す効果】

・実際に避難場所等へ足を運ぶことで、避難経路を知ることができ、いざというときの訓練になる

・単なる避難訓練ではなく、「きれいな景色」「素敵な写真」を目的とすることで、普段は行くのが億劫と感じてしまう人でも、ポジティブな気持ちで足を運ぶことができる

・集まった写真をプロットしてみんなが見られるようにすることで、自宅近くの避難場所を知ることができ、危険な場所も知ることができ

・運営側に危険箇所などの情報が集約されることで、問題解決につながる（自治体等と連携することが理想）